

平成28年度 新規展示品「カラフル光ラボ」について

青少年科学センターでは、子どもたちが身近な科学的現象を体感することによって、科学への興味・関心を高めることを目的として、新規展示品「カラフル光ラボ」を下記により公開します。

これは、平成31年度に設立50周年を迎えるにあたって、平成26年度からの5年間で段階的に展示品を整備し、展示スペースをリニューアルしていく事業の3年次の展示品(平成26,27年度は裏面参照)となります。企画・設計などの開発は、すべて当センター所員独自のものです。

なお、4月下旬には新規展示品「できた！竜巻」(裏面参照)を公開する予定です。

記

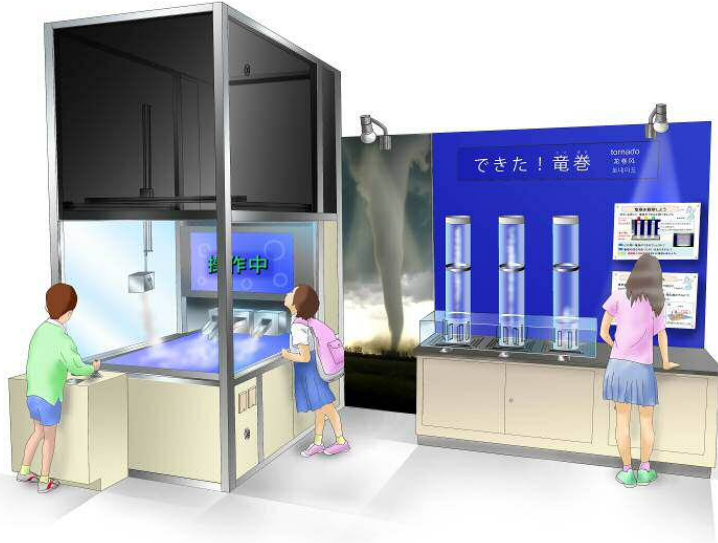
- 1 公開開始日 平成29年3月25日(土)12:30
- 2 場 所 青少年科学センター 3階展示場北東
- 3 概 要 光の3原色(赤・緑・青)、色の3原色(シアン・マゼンタ・イエロー)を組み合わせると様々な光・色を表現することができます。光と色がおりなす不思議な現象を体験できます。(高さ2,400mm×横5,400mm)
 - (1) 影ボックス：下図右端
ボックス内部に設置した光の3原色である赤、緑、青のLEDの光を照射することによってできる影の色を調べます。できる影の一部が、色の3原色であることから、光の3原色と色の3原色の違いや両者の関係を学ぶことができます。
 - (2) 光の3原色：下図中央
液晶画面を拡大観察することによって、光の3原色が赤、緑、青であることを理解するとともに、光源の明るさを調節することによってさまざまな色の光を作ることができます。
 - (3) 色の3原色：下図左端
カラーの印刷物を拡大観察することによって、色の3原色がシアン、マゼンタ、イエローであることを理解するとともに、色分解したカラー写真を使ってそれを確かめることができます。



展示品イメージ

1 平成 28 年度 新規展示品「できた！竜巻」について

- (1) 公開開始日 平成 29 年 4 月下旬予定
- (2) 場 所 青少年科学センター 3 階展示場北西
- (3) 概 要 自分で竜巻を発生させる体験を通して、竜巻のメカニズムを科学的に考えます。



展示品イメージ

2 展示スペースリニューアル 公開済の展示品について

(1) 平成 26 年度

人間万華鏡

大型の鏡を組み合わせた、人が入れる万華鏡を使って、鏡の反射の仕組みを体感的に理解できます。



くもダス - 雲の動きを見てみよう -

直径 5m の半球スクリーンに屋上の魚眼カメラで撮影した雲の映像をダイナミックに映し出します。



(2) 平成 27 年度

むしむしワールド

オオセンチコガネをはじめとする昆虫の標本や写真を通して、生物多様性について理解することができます。



美しい炎の世界

夜空を彩る色鮮やかな花火の色がどのようにしてできているのか、炎の実験や映像を通して理解することができます。

